

新町地域審議会

新市建設計画実施計画に係る質疑（ハード事業）

事業名	No.	質 疑	回 答
新町図書館建設事業	1	旧高崎市で整備されているITプラザ的なものを図書館又は公民館に整備していただきたい。	<p>図書館運営事業については平成20年度目途に調整中であるため、これらITプラザ的な機能はどうするか検討していきたい。</p> <p>公民館としてはITプラザ的なものではなく、パソコン教室等を公民館事業として考えている。</p>
	2	<p>計画では駐車場スペースが20台の計画となっているが現在地での建替えでは無理ではないか。</p> <p>駅南地区には公共施設が少ないので駅南地区への整備計画は無いものか。</p>	<p>本日の資料では20台となっているが、図書館建設懇話会において駐車場スペースは30台とされ、また、文化ホール駐車場と共用することとされた。</p> <p>駅南地区への整備計画はない。また、現在地での建替えについては、旧新町において「図書館建設に関するアンケート」を実施したところ、半数以上の方から現在地での建替えという結果が出たものである。</p>
	3	<p>図書館建設に当り、情報ネットワーク的な整備はしておかなくていいものか。</p> <p>新館建設の計画では、資料を見ると様々なスペースも計画されているが、情報機能を付加する場合、後からでは、スペース上できないこともあるので、配慮が必要だと思う。</p>	<p>図書館運営事業については、平成20年度を目途に、新市全体としてどうか、ということも現在検討中である。システムの統一等が含まれており、新市全体の図書館が一つの大きな図書館として、機能することになるので、そうした中で、検討してゆきたい。</p> <p>現在、図書館建設懇話会においても様々な分野についてご意見をいただいております、それらも加味し情報ネットワーク的なものも含め検討したいと考えている。</p>
新町公民館施設整備事業	4	整備面積から見ると、トイレ数が少ない。特に女子トイレ。手洗いを廊下部分に出せば、もう少し広く取れるのではないか。	公民館施設整備については、西コミュニティセンターを改築するものであり、既存の水廻り等についてはいじれないのが現状。従って、多目的トイレの有効活用を図っていただきたい。

事業名	No.	質 疑	回 答
新町市営住宅建替事業	5	市営住宅建替えにあたっては、道路整備を優先し実施する必要があると思うが、どのような計画となっているか。	道路整備については、市営住宅建替え周辺を整備するもので、幅員については最低でも6mは確保したいと考えている。また、整備年度については平成19年度又は平成20年度に整備したいと考えている。
	6	周辺道路整備については幅員6m以上を確保したいということだが、もう少し具体的な整備方針等をお聞かせいただきたい。	周辺道路や緑地整備における実施設計を今年度中に発注する予定となっているため、これら設計が煮詰まりしだい提示していきたい。
新町第一小学校施設整備事業	7	平成19年度、一部既存校舎解体とあるが、総事業費から見ると全部建替えのように思えるが、一部ということは残す部分もあるということか。	建替事業については表校舎・裏校舎、全てを建替えます。そして、現在と同じ場所に整備する方向で検討しているわけですが、どうしても同じ場所に整備するということだと、このような方法にならざるを得ないため、こうした表現にしている。
	8	少人数指導に適応した教室数を確保するものか。 社会教育活動の場としての学校開放について 建設委員会が設置され、安全・安心に配慮した地域に開放された学校づくりについて検討されていると思うがよろしくお願したい。	クラス規模について、現在第一小学校については、14クラスあります。そして、急激な児童数の増加は考えられないことから、現在の14クラスを基本として考えている。そして、教室数の確保については、少人数学級をはじめ、パソコン教室などの特別教室を取り入れる方向で考えている。 地域開放とセキュリティ対策については建設委員会の中で、様々な意見が出されている。かかることから、そうしたことを十分踏まえ、実施設計に取り掛かっていくものである。
	9	第一小学校と図書館の建替えが予定されているが、学校図書室と図書館とのネットワークが深くなるような対応をして頂けないものか。	学校が図書館の本を利用する場合は、団体貸し出しで対応している。また、学校図書室と図書館との連携については積極的に図っていききたい。
新町地域福祉作業所 建設事業	10	精神障害者に対する生活支援対策としての施設整備ということだが、運営についてはどのように考えているのか。	運営等について具体的なものは定まっていないことから、障害者団体との話し合いの場や、建設懇話会的なものを早急に設置し、検討していきたい。

事業名	No.	質 疑	回 答
新町支所建替事業	1 1	支所建替えに当っては、支所における業務内容や職員数などを考慮したものでなければならないと考えるが如何か。	<p>支所については、合併協議において定められたものであり、それぞれの役場で行っていた住民サービスを継続して提供する機関として、所管区域における地域振興を図る役割を担うものである。そして、支所で行う主な業務は、市民へのサービス業務や道路の維持管理などの現地解決型業務であり、これらの業務を所管するための組織として、支所長の下に地域振興課や市民課、税務課などを配置したものである。また、事務処理権限については、事務内容や速やかな意思決定を考慮し、必要な権限が与えられているものである。</p> <p>職員の状況については、合併に伴い、旧新町職員22名が4月1日付けで本庁へ異動となっている。当然ながら、支所建替えについては、こうした職員数も考慮し、市民の方々に不便の無いような、業務が出来るような体制を考えていきたいと考えている。</p>
	1 2	昭和39年に建設され、老朽化が進んでいる支所建替えが計画されているが、支所業務機能や耐用年数などを考慮すると、支所建替えよりも地域住民が利用する住民体育館などの整備が優先されるべきではないか。	<p>来年度から第一小学校施設整備が始まり、体育館も取り壊さなければならず、その代替として住民体育館を利用する計画となっている。また、現支所庁舎における耐震診断結果では、1階窓の部分を殆ど壁にしなければならないことから、支所における今後の人員配置等を考慮し、庁内連絡会議等において検討していきたい。</p>
校舎耐震補強事業	1 3	新町地域内の小中学校における耐震診断の状況(実施率)について教えていただきたい。	新町地域内の小中学校においては全て実施済み(100%)である。

新市建設計画実施計画に係る（ソフト事業）

事業名	No.	質 疑	回 答
健康診査事業	1	旧新町は集団検診、また、旧高崎市においては個別検診の方法を取っている。これら検診事業については、個人がどちらかを選択できるような体制づくりを平成20年度を目途に調整していくこととされているが、平成19年度ぐらいから個人が選択できるようなシステムの確立ができないものか。集団検診が悪いというわけではないが。	平成19年度から個人が選択できるような体制づくりと云うことですが、現実問題として、ここ1年で受診券を切り替えただけでも住民の方々に迷惑をかけている部分があります。 合併協議会で平成20年度を目途にということであり、現在協議項目ごとに協議しているところであります。 そして結論といたしますと、個人がどちらかを選択できるような体制とするまでには、もう少し時間が欲しいということです。

その他の質疑

No.	質 疑	回 答
1	今回は説明がなされなかったが、住民体育館改築事業についてはどのような計画になっているのか。 今回実施計画として位置づけられた事業には、優先順位があるということと考えてよいのか。	本日説明させていただいた事業は、実施計画として向こう3カ年に実施する事業について説明をさせていただいたものであり、住民体育館改築事業についても、当然ながら新市建設計画の中で位置づけられているため、今後検討していくものである。 第一小学校体育館整備に伴う住民体育館利用や用地取得問題など、様々な問題があることから後期事業として位置づけられているものである。
2	市道新町203号線は通学路にも指定されているが、スピードを出した通過車両が多い。ついては、スピードが出せないような対策（ランプ等の整備）は出来ないものか。	警察と連携を図るとともに、青色灯パトロール車によるパトロールを実施していきたい。また、警察と協議し、ランプが設置出来るようであれば整備していきたい。
3	第二小学校通学路として指定されている、市道新町105号線（産業道路）ビーズ前の手押し信号、青色の時間が短く集団登校に支障を来している。改善できないものか。	警察と協議し、改善できるものであれば改善していきたい。
4	神流川リバーサイド公園の拡充整備や、神流川合戦古戦場跡、又は、ミュージカル「おにころ」等をPRし、他地域の方々との交流を積極的に努めていただきたい。	高崎地域の合併を記念し、烏川並びに神流川リバーサイド公園に、昨年11月、44本の桜を記念植樹させていただいた。 今後も野草広場を中心に植栽等を行い、観光PRに努めていきたい。

No.	質 疑	回 答
5	<p>消防団員18名が市民功労者表彰についての通知をもらった。当然ながら、推薦等について新町支所で行っているものだと思う。しかしながら、本人通知のみで、何人該当になったのか支所で分からないようではしょうがない。本庁に対して、決定通知等を支所にも連絡するよう指導願いたい。</p>	<p>本庁（秘書課）に、その旨伝えた。今後は、そうしたことの無いように実施してゆきたい。</p>
6	<p>カネボウ保存問題については、新町地域内における「カネボウ保存会」の設立や、新聞報道においても大きく取り上げられている。この辺で、行政としての考え方をきちんと示した方がいいのでは。</p> <p>保存問題について、合併する前に県の職員と話をしたところ、お金は用意してあるということであった。その後、どのようになったか情報が無いので分からないが、行政としての考え方がはっきりしないと運動そのものが信頼を失うような気がするが。</p>	<p>平成2年、平成17年の群馬県による現地調査により、後の時代に改造等がかなり加えられてはいるが、創業当時の工場建築の状況をとどめていることが確認され、専門家の間では建築学的な評価を得ている。それを受けて、群馬県では富岡製糸場を中心とする養蚕、製糸に係わる文化財を世界遺産として登録することを目指し、カネボウが所有する旧官営新町屑糸紡績所もその候補としてあげられている。</p> <p>しかしながら、市としては、あくまでも文化財的価値を正確に把握することが必要だと考え、そのためには、詳細な調査や図面等基礎資料の収集が不可欠であり、所有者の同意がなければ実施できないとの立場で県文化財課と協議してきた。また、当時カネボウは産業再生機構の管理に置かれており、産業再生機構の意向としては、詳細な調査等は受入れ先が決まってから、新しい受入れ先と協議して実施すべきとの回答であったことから、現在に至っており、現時点での詳細な調査は実施していないものである。</p> <p>今後は、文化庁や県文化財課と調査の方法等について適切な指導・助言を仰ぎながら、文化財的価値を判断するために必要な調査に関し、新しい所有者の理解と協力を得ていきたい。</p> <p>いずれにしても保存するかどうかは、調査の結果をまたざるを得ない。と同時に、新たな所有者である企業に先ず、保存の意思があるかどうか、保存や管理に要する財政的負担がどうなるのか、さらに文化財指定という制限の中でどのような活用が考えられるのかといった総合的な見地から慎重に検討を重ね、対応していきたいと考えている。</p> <p>いずれにしても現時点の状況は説明させていただいた通り。そして一番良い例とすれば、富岡市が県に買ってこないかと新聞で報道されたとおりである。県においてもそうした状況であるとともに、合併前の話になりますが、県から資金面に対する説明はなく、むしろ町で買ったかどうか、という話があったが、いずれにしても微妙な状況で身動きが取りづらいものである。</p>

No.	質 疑	回 答
7	旧高崎市の小中学校図書室には、司書、若しくは司書に代わる人が配置されているという話を聞いたが、新町の3校にも配置される予定はあるか。	学校図書室における司書について色々問題が出ているようなので、新高崎市としてきちんと検討し、将来考えていきたい。
8	駅北、駅南に整備されている公衆トイレについて非常に汚く衛生上問題である。また、駅南については真っ暗であり防犯上も問題がある。 群馬県の玄関口として、早急に改善すべきであると思うが、検討願いたい。	利用者のマナーの問題もあると思うが、ご指摘のとおり改善したいと考えている。
9	トイレの清掃について、水を流すだけではよけい汚く感じられる。水を流したら、必ずモップ等で拭くようお願いしたい。清掃する人には、賃金等も支給されていると思うので、きちんとした指導をお願いしたい。	予算措置というなかで、早急な改善整備が行えない中、貴重なご意見を有難うございます。当面、ご指摘のあったとおり指導等を図っていくこととしたい。
10	新町地域における常備消防事務が多野藤岡広域組合への委託という形で実施されており、災害が発生したときは藤岡の命令系統になっているが、消防団については、通常時は高崎の命令系統になっている。消防団として色々な面でやりづらいことがあるので、今後どのように命令系統の統一を図っていくのか。 住民のための消防団であるので、なるべく早く決断していただき、統合するようお願いしたい。	消防事務については、高崎市と多野藤岡広域市町村圏振興整備組合の長が、事務の委託に関する協議を行い、消防事務の委託の期間を合併期日の平成18年1月23日から10年以内の間とした。また、委託を廃止するには、高崎市及び多野藤岡広域市町村圏振興整備組合の長が施行日からなるべく早い時期に調整をし、協議して定めることとなっており、各担当において事務調整を進めているところである。
11	民生委員の地区会長会議において、高崎市等広域消防局から「住宅用火災警報器等の不適正な訪問販売に伴う注意喚起について」のパンフレットを頂いたが、その中に新町消防分署の記載がなく、高崎消防局なのか多野藤岡広域消防局なのか分からないので留意願いたい。	パンフレットの件については、高崎市等広域消防局、多野藤岡広域消防局の両方から話があった。発行時期がそれぞれ異なるという話であったが、いずれにしても、両広域が作成したパンフレットを新町地域の住民に配布し、不正な訪問販売に関する喚起を促したい。
12	計画されている施設整備を見ると全て単体での計画となっているが、施設の複合化による土地の有効利用について考えているのか。	旧新町において、公共施設見直し検討委員会を設置し、限られた用地の有効活用、また、施設の有効利用について検討してきた。その結果、施設の有効利用といった観点から、公民館を西コミュニティセンターに移した経緯がある。

No.	質 疑	回 答
1 3	<p>既に決定されている事項、或いは変更が出来ない事項について審議しているような気がする。本来、この審議会というのは、地域住民の意見を取り入れ、市長に答申するものだと思うが、説明や答弁を聞いていると、どうも意見を吸い上げるといった精神が欠けているように思うが。</p>	<p>既に平成17年度から取り掛かり、本年度、事業着手がなされている事業もある。それら事業については、事業の進捗状況の説明として、また、今後検討をし事業実施を図っていく事業については、本審議会でのご意見等を踏まえて実施していきたい。</p>
1 4	<p>この地域審議会が後追いで実施されているとは思いたくないが、所掌事務にある、市長への意見具申は実際に出来るのか。</p>	<p>本審議会では、合併協議会のなかで協議された各事業が、約束通りに進捗しているかという確認が大きい。また、今後検討し事業実施を図っていく事業については、審議会委員の声や、市民の声を幅広く取り入れ、基本計画や実施設計等に反映させていきたい。</p>